

一般社団法人日本音楽療法学会 中国支部

第24回支部大会・第30回講習会 <松江大会>

♪ 第1次案内 ♪

期 日 : 2026年6月27日(土)・28日(日)

会 場 : 島根県立産業交流会館 くにびきメッセ 601大会議室
島根県松江市学園南1-2-1
TEL 0852-24-1111

大会実行委員会 : 日本音楽療法学会中国支部第24回大会実行委員会 (担当: 武田・前田)
E-mail: cyuugokusibutaikai2026@gmail.com

主 催 : 一般社団法人日本音楽療法学会 中国支部

第24回日本音楽療法学会 中国支部大会へのお誘い

大会長 武田 千代美

暖かい春が待たれるこの頃となりました。

日本音楽療法学会 中国支部より、第24回支部大会ならびに、第30回支部講習会のご案内をお届けいたします。

今回は2019年以来、久しぶりに島根県松江市での開催となりました。この間コロナ禍を経験し、オンラインの活用が拡がり学会の形態が大きく変わりました。

一方最近はまだ、顔を合わせての大会の良さも見直されています。

会場に来て自分の目で見ると感じる、考えることは大変大切な事と思います。

大会テーマを「多様なまなざしで捉える音楽療法 ～実践のあり方を見つめる～」と掲げました。

「音楽療法を心理学的観点から考える」「ものの見方や見え方」「実践の現場から見えてきたもの」など、大変興味深い講演を企画しております。

「ばけばけ」の地より、実行委員一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

プログラム

6月27日（土） 講習会（会員の方のみ）

- 12：30～13：00 受付
- 13：00～14：30 第1講 内山 仁志先生
『音楽で繙く脳と障害の特性— 時間と予測の神経科学—』
- 14：30～14：45 休憩
- 14：45～16：15 第2講 野路 恵美先生
『地域福祉の現場から見た「音楽療法士がつなぐ支援」の可能性』

6月28日（日） 支部大会

- 9：30～10：00 受付
- 10：00～10：10 開会式
- 10：10～11：40 基調講演 岩永 誠先生
『対象者の行動を理解する—心理学の観点から—』
- 11：40～13：00 昼休憩
- 13：00～13：45 会員総会
- 14：00～16：00 研究発表・茶話会
- 16：00～16：10 閉会式

※「基調講演」は一般の方も参加できます。

第1講 13:00~14:30

『音楽で繙く脳と障害の特性— 時間と予測の神経科学—』

内山 仁志 先生

音楽は情動への働きかけとして語られることが多いが、その本質は脳の「時間と予測」の働きと深く関わっている。本講義では、この視点から音楽という切り口で脳と障害の特性を繙く。発達期の注意欠如・多動症 (ADHD)、自閉スペクトラム症 (ASD)、発達性協調運動症 (DCD)、限局性学習症 (SLD)、視覚障害児の可塑性を取り上げ、さらに高齢期の認知症、パーキンソン病、脳血管障害へと話題を広げる。音楽が予測の形成と再編に関わる可能性を示し、音楽療法と神経科学を架橋する視座を提示したい。

【プロフィール】

北里大学を卒業後、視能訓練士として眼科臨床に従事。その後、鳥取大学大学院にて発達障害に関する研究を深める。大学院卒業後も発達の縦断研究 (すくすくコホート) に携わり、視線計測および脳画像解析を用いた病態解明の研究に取り組むとともに、T式ひらがな音読支援の基礎研究に従事。国際医療福祉大学では多職種連携のもと読み書き困難児の支援を実践。現在は島根県立大学において、医療機関と連携した読み書き困難児支援に取り組むほか、自治体や企業の発達支援に関する研修会の講師や支援に関する助言を行っている。

島根県 LD 支援アドバイザー

松江市巡回相談員

発達性ディスレクシア研究会 理事

視覚発達支援研究会 理事

T式ひらがな音読支援協会 監事

しまね読み書き支援研究会 代表

第2講 14：45～16：15

『地域福祉の現場から見た「音楽療法士がつなぐ支援」の可能性』

野路 恵美 先生

近年、「地域共生社会」の実現が求められる中、年齢や障害の有無、制度の枠を超えた支援の重要性が一層高まっている。一方で、現在のサービスでは十分に対応しきれない課題が顕在化しており、複合的な困難を抱える人に対して分野や立場を超えて柔軟な関りが求められている。本講義では、地域福祉の現場において音楽療法士が地域福祉の中でつなぎ手として果し得る役割や支援の可能性について、社会福祉協議会における実践例を交えながら紹介する。

【プロフィール】

広島県府中市社会福祉協議会 地域福祉課にて音楽療法事業に従事。

日本音楽療法学会認定音楽療法士、精神保健福祉士。

乳幼児から高齢者まで幅広い世代を対象に音楽療法を実践。

近年は、ひきこもり事業において家族や当事者における支援を行っている。

地域福祉の現場においては、地域生活課題や生活上の困りごとに関する相談支援にも携わり、地域の声を多機関につなぐ橋渡し役も担っている。

また「地域共生社会」の実現に向けた音楽療法を展開し、継続的な支援を実施している。

大会 6月28日(日)

大会テーマ 『多様なまなざしで捉える音楽療法

～実践のあり方を見つめる～』

基調講演 10:10～11:40

『対象者の行動を理解するー心理学の観点からー』

岩永 誠先生

本講演では、音楽療法において対象者の行動をどのように理解・解釈するかを、心理学の観点から概説します。行動を理解する3つの枠組みおよび生物・心理・社会モデルに基づいて行動を理解すること、特に個人と環境の相互作用の観点から理解することの大切さについて考えます。また、セッションでの行動に影響しやすい欲求不満やストレスと行動（特に攻撃性）との関連について概説したのち、私たち自身が陥りやすい認知バイアスや記憶の問題についても触れたいと思います。それらをもとに、対象者の行動を理解・解釈する上で音楽療法士が気をつけるべきことについて考えたいと思います。

【プロフィール】

宮崎県出身。広島大学総合科学部卒、広島大学大学院生物圏科学研究科修了、学術博士。作陽音楽大学講師・助教授、広島大学総合科学部助教授・教授を経て、2025年3月に退職。その間、総合科学部長、広島大学副学長（学生支援担当）を務める。現在、広島大学名誉教授、放送大学広島学習センター客員教授。

演題発表募集

1. 応募資格

研究発表申し込み時点で、**日本音楽療法学会の会員**であること。

2. 演題申し込み方法

- ・日本音楽療法学会中国支部ホームページ (<https://jmta-cc.org/>) へアクセスし、「研究発表申込フォーム」へ必要事項を記載の上、送信してください。
記載いただいた個人情報は、研究発表受付業務にのみ使用します。
- ・演題原稿は、大会実行委員会へメール送信してください。
メールアドレス：cyuugokusibutaikai2026@gmail.com

3. 演題原稿の体裁

- ・図面も含めて A4 サイズ 1 枚 (48 字×40 行) におさめてください。
文字サイズ：本文は 10 ポイントの明朝体、タイトルは 12 ポイントのゴシック太字
- ・日本音楽療法学会中国支部ホームページ (<https://jmta-cc.org/>) へアクセスし、「研究発表演題原稿様式」をダウンロードしてご使用ください。
- ・事例研究の場合は「対象者および目標」「方法」「経過および結果」「考察」を、学術研究の場合は「研究の目的」「方法」「結果」「考察」「結語」を簡潔に記載してください。

4. 発表方法

- ・事例研究または学術研究の発表で、**口演発表のみ**となります。
口演発表は 30 分 (発表 15 分、質疑 10 分、座長からのコメント 5 分) です。
- ・発表の際使用できる機材は HDMI が接続可能な PC です。
マイクロソフト パワーポイント等のプレゼンテーションソフトを使用してください。
- ・採択の可否の連絡は、**5 月中旬**を予定しております。

5. 演題申し込みの注意点

- ・発表は、本学会および他所においても未発表のものに限ります。

6. 演題募集期間

2026 年 3 月 1 日 (日) ~ 5 月 10 日 (日)

7. 承諾書・同意書

- ・演題発表にあたり、対象者 (または保護者)、施設長 (または病院長など施設責任者) に事例発表の内容および目的・方法などについて説明し、発表について同意を得てください。
- ・承諾書・同意書は厳重に保管し、必要な時にはいつでも提出できるようにしてください。
- ・承諾書・同意書の書式例は、日本音楽療法学会中国支部ホームページ (<https://jmta-cc.org/>) でダウンロードできます。

参加申し込み

1. 参加資格

参加申し込み時点で、**日本音楽療法学会の会員**であること。

※6月28日（日）支部大会の基調講演は、**一般の方も参加**できます。

2. 参加申し込み方法

日本音楽療法学会中国支部ホームページ <https://jmta-cc.org/>へアクセスし、「申し込みフォーム」に必要事項をご記入の上、送信してください。

記載いただいた個人情報は、大会受付業務にのみ使用します。

3. 参加費

会員の方：無料

一般の方：無料

4. 茶話会

普段はあまり話す機会のない会員同士、交流を深めることを目的として茶話会を開催いたします。皆様、お気軽にご参加ください。

5. 参加申し込み期間

2026年3月1日（日）～ 6月15日（月）

※本大会・講習会の、当日の参加申し込みは受け付けません。

必ず締め切り期日までに事前申し込みをお願いします。

ただし、基調講演のみ一般の方の当日参加を受け付けます

6. 宿泊

宿泊の手配は各自で行ってください。宿泊についてのお問い合わせは大会実行委員会でお受けすることができません。ご了承ください。

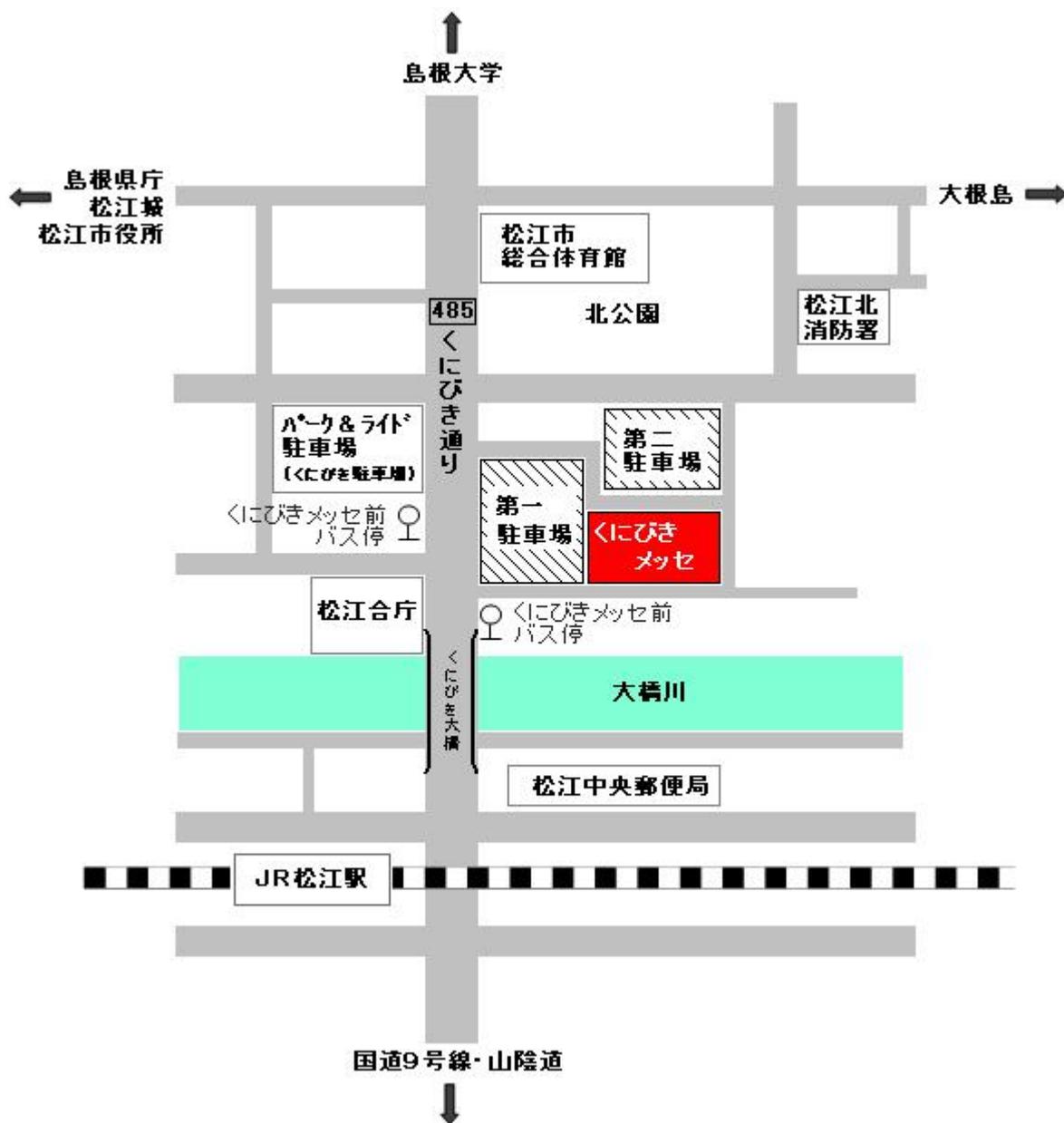
7. 昼食

昼食は各自でご用意ください。

会場内での飲食ができます。

松江駅周辺に飲食店、コンビニエンスストアなどございます。

9. アクセス・交通案内



お申し込み・お問い合わせ先

E-mail: cyuugokusibutai2026@gmail.com

第24回大会実行委員会(担当: 武田・前田)